

あつぎ郷土博物館NEWS 1月号

展示

案内

さんぼそう 相模人形芝居大会 第50回記念展

三番叟いろいろ 「人形とともに」から

「人形とともに—相模人形芝居の50年—」は、国指定の重要無形民俗文化財・相模人形芝居の展示会です。

展示には「三番叟」のコーナーを設けました。厚木市の長谷・林座だけでなく、下中座（小田原市）、前鳥座（平塚市）、足柄座（南足柄市）県内の人形芝居5座はもちろん、相模里神楽の三番叟衣装も展示します。

能の式三番（翁・千歳・三番叟）は能狂言だけでなく、歌舞伎、神楽、人形芝居など日本演劇の中に広く取り込まれ、重要な意味を持ち続けている曲目です。式三番のうち、独自に演じられることの多い三番叟のかしら（写真は前鳥座のものは笑い・滑稽



と威嚇の表情を併せ持っています。展示された各座のものを見比べてみてください。人形の式三番は、えびすまわし・大黒まわしなど宗教的な人形遣いの拠点でもあった淡路から伝わったものと考えられています。これが、格式ある式三番に形を整えていったのは、娯楽性を高めていく歌舞伎や神楽など、競合する異ジャンルに対抗するため、より権威ある神を導入するためだったのではないかと考えられます。


里神楽（1/29）、人形芝居（2/25）による三番叟の上演もあります。歴史的な意義について考えることで、郷土が誇る民俗芸能に深く触れてみませんか。ぜひ「あつぎ郷土博物館」へお出かけください。お待ちしております。

展示
情報

- 会 期：令和5年1月14日（土）～
3月5日（日）まで
- 入館料：無 料
- 関連講座：裏面の予定表を参照

*「まん延防止等重点措置」等のため、会期変更等の可能性があります。詳細は博物館ホームページ等でご確認ください。

文化財保護課(博物館) 1月の予定

日	曜日	行事内容	講師等	時間	
		 相模人形芝居大会第50回記念展 人形とともに—相模人形芝居の50年— *令和5年1月14日(土)から3月5日(日)まで!		*1月14日は 14時からギャラ リートーク!	
12	木	あつぎの古文書解読会 *参加自由	古文書解読会	13:00~ 16:00	
19	木	あつぎの古文書解読会 *参加自由	古文書解読会	13:00~ 16:00	
NEW	22	日	展示関連講演会 劇作家・芸能史家 としての永田衡吉	舘野太朗 (東京文化財研究所)	14:00~ 16:00
26	木	あつぎの古文書学習会 *参加自由	古文書解読会	13:00~ 16:00	
NEW	29	日	展示関連公演会 相模里神楽「寿式三番 叟、御祝儀三舞(獅子・大黒天・おかめ等)」	相模里神楽 ・垣澤社中	14:00~ 16:00
30	月	休館日			

冬の文化財講座

【無料・申し込み不要】



お面づくり 編



色や模様を付けてオリジナルのお面を作ろう!

日時: 令和5年1月7日(土)
10時~16時(最終受付15時)

*立体の狐面のみ有料(材料費100円)です。



梯子乗り鑑賞会 編

古式消防保存会が伝える梯子乗りを見てみんなで新年をお祝いしよう!

日時: 令和5年1月8日(日)
14時30分~15時 ※雨天中止

文化財スタンプラリー 編

厚木市愛甲地区の文化財をめぐるろう!

日時: 令和5年1月15日(日)
10時~15時(最終受付12時)

会場: 石田遺跡群(愛甲石田駅南口タクシー乗り場付近)
愛甲大塚古墳(厚木市愛甲東一丁目2付近)
熊野神社(厚木市愛甲二丁目20-8)
愛甲御屋敷添遺跡(厚木市愛甲一丁目1-17付近)
愛甲三郎館跡(厚木市愛甲西三丁目4-8)

どの会場からでも受付・スタートできます。
各会場ではガイドによる説明があります。

*スタンプラリー以外の会場は博物館です。

- あつぎ郷土博物館 開館時間 午前9時から午後5時まで(入館は午後4時30分まで)
休館日 毎月最終月曜日 年末年始(12/29~1/3)
- 古民家岸邸 開館時間 午前10時から午後3時まで(入館は午後2時30分まで)
休館日 月曜日と火曜日(祝日の場合は翌平日) 12/25~1/3

※御来館の際は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、マスクの着用をお願いいたします。



(申込み・問合せ) **あつぎ郷土博物館**
〒243-0206 厚木市下川入1366-4 電話 046-225-2515
Mail S650-3@city.atsugi.kanagawa.jp FAX 046-246-3005